

授業科目	* 発達心理学				単位	1				
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免			ナンバリング	NU11114J			
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1					
担当教員	中島 俊介									
授業概要	<p>発達とは一生涯を通じた変化のプロセスである。本講義では、各発達段階における発達の特性や発達過程について学び、乳幼児における運動・コミュニケーション能力の発達について学ぶ。心理介入の技法としての心理療法についても実践できるものをいくつか紹介する。これらの内容を学ぶことを通して、自分自身の発達を考えるとともに、他者への関わり方や接し方についても考えていく。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 人間の生涯発達における主要なテーマについて理解し、説明することができる。                  2. 乳幼児における子どものコミュニケーション能力の発達過程、母子関係について理解し、説明することができる。                  3. 生涯発達の観点から、各発達段階における発達の特性を説明することができる。</p>									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	50	0	20	0	20	10	100			
知識・理解 (DP1-1)	25		10				35			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)	25		10		20	10	65			
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
発達心理学の基本的な知識を理解し、現実の様々な臨床場面における考え方に応用できる。					発達心理学の基本的な知識を身につけ、それを人に説明することができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	
1	テーマ:発達心理学とは 発達心理学とはどのような学問か、そして発達心理学を学ぶ意義について考える。			講義		復習:当該部分の復習			30	

2	テーマ:発達理解 1 発達の原理を理解し、各発達段階における発達課題について知る。	講義	復習:当該部分の復習	30
3	テーマ:発達理解 2 発達における初期経験の重要性について理解する。	講義	復習:当該部分の復習	30
4	心理アセスメントについて。査定の意義と方法について。	講義	復習:当該部分の復習	30
5	介入の技法について。心理療法について 1。	講義	復習:当該部分の復習	30
6	介入の技法について。心理療法 2	講義	復習:当該部分の復習	30
7	テーマ:対人関係の発達 1 母子相互作用と基本的信頼感について理解する。	講義	復習:当該部分の復習	30
8	テーマ:対人関係の発達 2 養育行動と愛着の関係について理解する。	講義	復習:当該部分の復習	30
9	テーマ:感情の発達 感情の発達や自我の芽生えについて理解する。	講義	復習:当該部分の復習	30
10	テーマ:認知・思考の発達 ピアジェの認知・発達理論について理解し、概念の発達について考える。	講義	復習:当該部分の復習	30
11	テーマ:発達がい 1 学習にかんするハンディー、とADHDについて、その特性について理解する。	講義	復習:当該部分の復習	30
12	テーマ:発達障がい 2 自閉症素ペクトラム(ASD)の初期予兆、発達のアセスメントについて理解する。療育の可能性について。	講義	復習:当該部分の復習	30
13	テーマ:青年期・成人期の発達1 自我同一性、同一性地位、アイデンティティについて解説する。	講義	復習:当該部分の復習	30
14	テーマ:青年期・成人期の発達2 アイデンティティ危機について解説する。また、発達の過程としての老年期についても解説する。	講義	復習:当該部分の復習	30
15	テーマ:まとめ 本講義で解説した内容から、重点項目についての解説、または補足を行う。	講義	これまでの授業全体を復習しておく。	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子どもに関する事柄や他者とのかかわりについて、日常生活の中でも意識しながら過ごしてみてください。授業の内容と関連することも多くありますので、発達心理学への理解が深まると思います。			
テキスト	とくに指定しない。プリント配布予定。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で適宜紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	配布したプリントをもとに講義を進めていきますが、学習した内容をまとめなおすことで授業への理解が深まると思います。授業は皆さんとの対話も大切にしながら進めていきますので、積極的な発言を期待しています。			
達成度評価に関するコメント	試験および提出課題の作成方法については、授業の中で適宜お伝えします。達成度評価方法の「その他」は授業貢献度で評価します。			